

低ホスファターゼ症患者の歯科症状に関する全国実態調査

1. 研究の対象

低ホスファターゼ症との診断を受けており、2018年から2022年までの間に研究参加施設にて口腔内管理を行っていた20歳未満の患者さん

2. 研究目的・方法

目的：重症型低ホスファターゼ症の生命予後を改善する治療薬の投与が日本で開始されてから8年経ち、重症型の低ホスファターゼ症患者さんが永久歯の萌出を認める時期になってきました。今後は、低ホスファターゼ症患者さんの永久歯を生涯にわたって守るための方法を新たに模索する必要があります。また、低ホスファターゼ症における歯列咬合の問題については未知な点が多く、矯正治療が確立されていません。そこで、小児歯科に携わる歯科医師を対象として、「低ホスファターゼ症患者の歯科症状に関するアンケート」を実施することとしました。アンケートを分析することによって、低ホスファターゼ症の歯科的症状を把握し、病型に応じた歯科的対応法や矯正治療法の構築を目指したいと考えています。

方法：対象となる患者さんの診療情報をカルテから抽出し、臨床背景、歯科症状、治療内容および治療経過について調査します。

研究期間：研究機関の長の許可日～2028年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、全身症状、歯科症状、歯科治療等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-8

TEL 06-6879-2962

大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室

研究責任者：大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室 仲野和彦